

間瀬茂夫（広島大学）

国語科学習領域をまたぐユーザーのための「論理」の学習指導

辻村重子（八幡市立男山東中学校）

論理的思考と小論文作成
—中学校における6年間の実践を振り返って—

話題提供者 2

荻原 伸（鳥取県立鳥取東高等学校）

対話的であること。論証すること。
—高校「現代文」「古典」の実践をとおして

話題提供者 3

寺田 守（京都教育大学）

コーディネーター

第139回全国大学国語教育学会 秋期大会（オンライン）公開講座 I

www.jtsj.org

国語科における 「論理」教育の射程 「論理国語」の実施も見据えながら 第2回「学習者の論理」をどのように育てるのか

● 申し込み不要
● 会費無料

2020年10月31日(土) 9:30-12:30 @ZOOMウェビナー

第2回目では小学校から高等学校までの間に育てる資質・能力に関わる「論理」とは何かについて議論します。「論理」の教育は、従来筆者の「論理」の読み取りが中心的な課題でした。それだけではなく、学習者が「論理」を切り結んでいく教育の形を明らかにすることが本講座の目的です。

小学校から高等学校までの新学習指導要領において〔知識及び技能〕の項目に新たに追加された「情報の扱い方に関する事項」を一つの手がかりとしながら、国語科授業における「論理」の問題を具体的に取り上げ検討していきます。



jtsj_zkdg #jtsj #全国大学国語教育学会 #国語教育 #論理国語



参加用QRコード

<https://bit.ly/30AI05o>

お問い合わせ：全国大学国語教育学会研究部門委員長 住田勝 sumidam@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

COORDINATOR

澤田英輔(軽井沢風越学園)

SPEAKER 1

「詩の作り方」をめぐる歴史性

竹本寛秋(鹿児島県立短期大学)

SPEAKER 2

学校・教室で詩の書き方を教えるということ

—児童詩教育の歴史をふまえて—

児玉 忠(宮城教育大学)

SPEAKER 3

詩が生まれること—困難さの超克とその意義

後藤和彦(田辺市立近野中学校)

2020年11月1日(日)

15:00-17:40

Zoom ミーティング
(オンライン・ワークショップ)

+

YouTube Live

ワークショップ申し込み ▶
10月6日20:00 申込開始 ▶
(先着50名) ▶◀ 公開講座視聴用
YouTubeチャンネル
◀ 申し込み不要

無料

詩の書き方は 教えられるか

www.jtsj.org

第1回 詩創作指導の実践とその歴史から

学校教育において、詩の創作は必ずしも熱心に指導されていません。「詩の書き方は教えられない」「個人の自由である」「授業としてふさわしくない」という声も少なくありません。けれど、果たして詩の書き方は、本当に教えることができないのでしょうか。

その問題意識をふまえ、詩の創作指導が活性化することを期待して、本学会では2回にわたる連続講座「詩の書き方は教えられるか」を企画します。

第1回目となる今回は、まずは詩の創作に関するオンライン・ワークショップ「ラッキーディップ」で、詩を書くことを楽しむ活動を行います。その後、「詩の書き方は教えられない」という言説も含めて、詩創作指導の歴史をたどり、現在の実践報告、ディスカッションを行います。

事前に視聴していただく動画があります。10月25日20:00に公開講座視聴用YouTubeチャンネル(右記)にアップロードされますので、当日までにご視聴ください。